

採択テーマ：

サイバー空間の状況把握・防御技術の向上及び共通基盤の整備（研究開発項目（1）～（3））

事業の目的・概要

- 高度かつ未知の攻撃にも対処可能な攻撃の早期発見技術、攻撃者からより多くの情報を獲得するための技術などのサイバー空間の情報を収集・調査する状況把握力の向上に資する技術を開発し、社会実装につなげる。
 - AIを活用した脆弱（ぜいじゃく）性の検知・評価技術、耐量子計算機暗号の実装技術、ペネトレーションテスト※などの検証手法自動化技術などの防御力向上に資する技術を開発し、社会実装につなげる。
 - 情報に関する共有基盤の最適化と構築を行う。また、高度サイバー人材の評価・管理に関する技術を開発し展開する。
- ※ 実際に既知の技術を用いて侵入を試みることでリスクを評価し、不正アクセスや改ざんなどの予防につなげるもの

実施体制

一般社団法人サイバーリサーチコンソーシアム

事業期間（予定）

2024年7月～2029年6月

事業規模など

※ 研究開発項目（1）～（3）の合計

- 事業規模：290億円以下※
- 契約形態：委託事業

主な研究開発内容

- サイバー空間の情報を収集・調査する状況把握力向上
- サイバー攻撃から機器やシステムを守る防衛力向上
- 共通基盤の整備

事業イメージ（全体像）

